

2017年(平成29)6月21日(水) 第45回 例会 (通算2751回)



人類に
奉仕する
ロータリー

RI 会長: ジョン・F・ジャーム

Weekly Report No.2629

Rotary International District 2580

石垣ロータリークラブ



Rotary

石垣ロータリークラブ

地区ガバナー: 上山 昭治氏

「出会いを大切に」

ロータリーレート \$1=¥110

石垣ロータリークラブ755年のあゆみ

1999～2000年度

会長テーマ《ロータリーを咲かそう》

副会長 上勢頭 保 幹事 宮城 隆
副幹事 仁開 一夫



三十九代会長 水田 春治

- 初の試みとして、石垣 RC、八重山 LC、八重山 JC との三団体交流会を開催
- 砂川 RC 創立 30 周年記念式典に参加(5/28)

《社会情勢》 2000 年

- ・全日空機が男にハイジャックされ、機長が刺殺される
- ・台湾中部大地震が発生、犠牲者 2,000 人以上

【RIテーマ】



1999～00 年度 RI 会長
カルロ・ラビッツア
(イタリア・ミラノ南西RC)



**ROTARY 2000:
ACT WITH
CONSISTENCY
CREDIBILITY
CONTINUITY**

ロータリー2000: 活動は一堅実、 信望、持続

会 長 : 前木 繁孝 副 会 長 : 大浜 一郎 幹 事 : 前原 博一
副 幹 事 : 宮城 早人 SAA・出席: 遠藤 正夫 情報・会報: 宮良 薫

例会日 水曜日 12:30～13:30
例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4

TEL/FAX(0980)83-2917
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>
E-mail ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp

— . . . — **第2750回 2017年6月7日(水)例会報告** — . . . —

- 司会進行： 櫻井 浩一
- ロータリーソング： 君が代・四つのテスト
- 入会式： 佐藤 智博氏(アートホテル石垣島総支配人)
- 会員卓話： 前原 博一氏
- メークアップ： 森田 安高・小底 厚子
- 出席報告

会員総数 39名 出席義務会員 38名
 出席数 25名 欠席数 13名
 出席率 65.79%(6月通算出席率 65.79%)

 **本日のここここ**

	小 計	累 計
BOX	¥11,000	¥271,000
コイン	¥2,680	¥131,399
合 計		¥402,399

- 6/7 次年度 PG 委員会&渡久地さん送別会残金
- 退会 (渡久地 明)
- 前原幹事、1年間本当によく頑張りましたね。ありがとう感謝！あと2回です。(宮良 榮子)
- 前木会長、最終理事会ご苦労さまでした。(南波 正幸)
- 前原さん、卓話ご苦労様でした。(松林 豊)
- 渡久地さん、これまでありがとうございます。新会員の佐藤さん、これからよろしくお願いします。(前木 繁孝)
- アトランタ世界大会、行って参ります。(大浜 勇人)
- 落語会、無事円成致しました。誠に有難うございました。大変笑いました。(小林 昌道)

会長挨拶：前木 繁孝

今日は渡久地社長から突然退会のお話があったので、びっくりしましたが、渡久地社長には入会から今まで仲良く、楽しく過ごしてまいりました。先輩に対して大変失礼ですが、とても人懐っこい性格で、一緒にお酒の飲んでいても楽しくて、けっこう至近距離で話してくれるという、何とも言えない温かみがとても大好きでした。これまで色々ご協力頂きまして、感謝申し上げます。

また、今日は羽地さんの引き継いで佐藤さんが入会していただきました。このアートホテルには我々ロータリークラブもずっとお世話になるわけですから、色々ご尽力よろしくお願い致します。今日は幹事が税理士の独立、そしてロータリアンへというタイトルでお話して頂けるようです。楽

しみにしております。ロータリーというのはなぜロータリアンなのか、やはり異業種の人とこうして例会に出席をすることで、色んな話が聞ける、異業種の先輩たちからいろんな事が学べるという、素晴らしい会だと思えます。それがロータリアンとしての魅力だと思います。せっかくの例会に参加しないのは非常にもったいない話だと思います。せっかくロータリアンとして所属しているからには、例会に参加して色んな異業種の方と交わって吸収していくと、そして友人として上下関係なく友人としてお付き合いできる、そういった事を大事に思うようになりました。私はこれからも実践して参りたいと思えます。

退会挨拶：渡久地 明



6/9を持って、当クラブ退会とさせて頂きたいと思えます。同日株主総会がございまして、その終了をもって任期満了退任という事でございます。45年間続いた職業人生に幕を引こうと思っております。当会2012年7月1日入会以来、皆様から有意義で、楽しい日々をたくさん頂戴いたしました。単身赴任生活の淋しさも大いに癒されて、本当に良い5年間ございました。かつてポールハリスが日本に立ち寄った時に、あなたはなぜロータリーを始めたのかと問われ、淋しかったから、とお答えなさったそうです。正に実感しました。本当に素晴らしいクラブです。石垣RCのこれからの益々のご発展と、会員の皆様のご健勝、ご活躍をお祈りして、簡単ではありますが退会の挨拶としたいと思います。



会員卓話：前原 博一氏

前原博一税理士事務所 所長

～税理士独立、そしてロータリアンへ～



今回この卓話の機会を頂いて、じっくり 45 年を振り返る事ができ、良い時間を頂いたと思いました。私は 1971 年 6 月 21 日生まれで現在 45 歳、今月 46 才になります。実家は那覇にありましたが、ずっと沖縄市の学校に通っていました。小学校 5・6 年は新聞少年で、夕方 3 時半から 4 時になると学校が終って、1 時間半から 2 時間くらい、毎日新聞を配っていました。毎月 9,000 円から 10,000 円くらいの収入があり、当時ものすごい大金を稼いでいたという気持ちでいました。

そしてコザ中学校、コザ高校とずっとハンドボール部で、高校の時はインターハイ出場と九州制覇しました。勉強はせずハンドボールばかりやっていました。もちろん部活が強いと大学は推薦という話が出てきますが、私はそれをせず、今考えるとここが私の分岐点だと思いますが、勉強はできませんでしたが、ハンドボールをやっている、勉強をしなかったから成績が悪かった。だからハンドボールを終わったら、大学は自分の力で勉強をして行くんだという、根拠のない自身で浪人生活に入りました。浪人というのは現役時代一生懸命勉強してきて、志望校に合格できなかったからという人がほとんどだと思います。私は中学高校と部活ばかりで、基礎学力がないのに浪人したので、授業に付いて行けないわけです。そうするとやはり予備校に行くふりをして、毎日バイトの日々を過ごしていました。

20 歳の時に友人が東京の大学に行っている姿を見て、やはり東京という街を見たいと思って、考えた結果、雑誌に新聞奨学生として予備校に通えるという記事がありました。これを見てすぐ申し込みました。寮と学費と全て持ってもらえるという制度です。ただ毎朝の朝刊、毎晩の夕刊、さらに折込、また集金と予備校どころでなく働いていました。そうして 1 年間東京で過ごしましたが、東京に行くまでは東京に行くとか何かあるのではないか、ビッグチャンスが無い込んでくるのではないか、大きくなれるのではないかと感じていました。1 年間という短い期間でしたが、沖縄にいても東京にいても結局、やるのは自分だと気づきました。もちろん新聞奨学生でも、同じ予備校

に通いながら、6 大学に合格した人もいます。これは何の差だろうかと考えたとき、やる人はやる、やらない人は何所に行ってもやらないという事を痛感しました。

そして 21 歳で沖縄に戻って、もう 1 度勉強させて下さいと父と母に頭を下げて、1 年間猛勉強して、琉球大学の夜間に合格しました。大学生活はもちろん勉強とバイトの毎日でしたが、24 歳の時に将来について考えました。たまたま父が税理士事務所に努めていまして、私が小さい頃、父が勉強している姿を何度か見ていました。24 歳の時に父が「昔税理士の勉強をしていたんだけど、途中であきらめた」という話を聞きました。ここも分岐点だと思います。じゃ自分が取ろうかという事で、税理士試験を目指すを決めました。税理士試験の講座に行ったら、まずは税理士コースに行く前に簿記 3 級の勉強をしないと、先生に言われました。簿記 3 級からのスタートでした。24 歳から始めて合格したのが 39 歳、約 15 年です。2・3 年で合格していく方も沢山いますし、途中で諦める方もいます。15 年かかりましたが合格して税理士になって良かったなというのは、諦めていく仲間たちが数多くいる中、私は幸せ者だなと感じました。

受験時代ですが、大学卒業後就職すると、もう勉強できないんじゃないかなという想いがあったので、バイトしながら簿記 3 級からスタートして税理士コースまで進みました。さすがに、このままずっとバイトをしながら勉強していくのは、限界じゃないかなと思い、28 歳の時に那覇市にある宮国公認会計士事務所に、約 5 年勤務させていただきました。私にとっては恩師の宮国先生が亡くなってしまったので、他の事務所に行くより、気持ちを切り替えるという事で、平成 17 年に石垣島に来ました。家内のお父さんの繋がりであうショップに勤務し、経理から携帯電話の販売営業、クレーム処理とかいろんな経験をしました。実際石垣島に来て、本音はこんなに勉強して来て全く受からない。もうダメだろうと思っていました。今まで支えてくれた家族や妻には、止めたとは言えないわけです。税理士試験は 5 科目あって、1 度に 5 科目取る必要はなくて、合計 5 科目を合格したら税理士になれる制度です。そこで、もう 1 度だけ石垣島で頑張ってみようと思って、沖縄本島にいる時に 3 科目取っていましたので、あと 2 科目を石垣島で目指そうと思って、通信教育で勉強しました。那覇とは違い石垣では受験の仲間がいなくて、一人で黙々と勉強しなければいけなかったの

で、やる気を維持するのは大変でしたが、平成 22 年 12 月 10 日、39 歳でやっと合格することが出来ました。

そして 23 年 4 月に開業して、今年 7 年目になります。事務所を開業するには半年くらい登録期間があって、その間の平成 23 年 3 月に大震災があって、その直後に税理士会から登録が下りましたという報告を受けました。この時期に開業しているのかなとすごく悩みましたが、4 月に開業しました。au ショップの店員がいきなり税理士事務所を立ち上げて、顧問先は 0 からのスタートです。もちろん収入は入って来ませんので、子どもが 3 名いる中で、生活費を入れられない。私が 40 歳の頃でしたので、家族に悪いなと思って、なぜこういう道を選んだのか、自分に悔んだ時期もあります。当時は毎日恐怖で眠れませんでした。

そして同年 10 月に石垣 RC に仁開さんの推薦で入会させて頂きました。入会しましたが、顧問先も少なく収入もない中、会費を払うのはすごく高く感じました。実際借りたお金で会費を払った時期もあると思います。この時思ったのは究極の奉仕だと、自分の借りたお金で会費を払って奉仕活動をする、こんな素晴らしい自分が一番だと心に言い聞かせながらでないとできませんでした。最初は会費も高く感じて大変でしたが、ロータリーに入会した事は私の分岐点だったと確信しています。当初は家内にもロータリークラブは会費も高いからと言ったんですが、家内からロータリーに誘われて入らなかつたら税理士じゃないと言われて、強く家内に押されて入会しました。これは本当に家内の度胸と商売人の娘ですので、私とは違うパワーがあるんじゃないかなと思います。

最後ですが、私が 7 年間やってきて感じた事は、今どの職業でも人手不足だと思います。人手不足だから人を補充すればいいかという事ではなくて、今の人数でどうしていくかという方向性を持つことが、おそらくこれから生き残れる企業になっていくのではないかと感じています。良く今地方創世と言いますが、私は企業創生だと思います。地方の事は地方で、地域の事は地域で、企業は自分の力でという形で、私も自分の力で上を目指して頑張りたいと思います。また 1 年間幹事を務めました。皆様のアドバイス、そしてお力でなんとか無事終わりそうな気がしております。最後アメリカに行って世界を見てきます。ご清聴ありがとうございました。



～新入会員紹介～

佐藤 智博氏

◆生年月日

1971 年 11 月 6 日(45 歳)

◆勤務先

アートホテル石垣島

◆職業分類

ホテル業



本日入会させて頂きました。4 月 1 日にホテル日航八重山からアートホテル石垣島というブランドが変わりまして、そのタイミングで総支配人に着任いたしました。石垣島生活も 2 ヶ月程度ですので、まだまだ右も左も分かりません。また会員としましても 45 歳の若輩者ではございますが、若さと行動力で共に頑張っていきたいと思っております。どうぞ皆様、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

☆例会風景☆



入会式を行いました。



会長よりロータリーバッチを...